

平成29年度自転車安全利用促進計画アクションプラン 進捗調査票

a: 目標を達成(2点)、b: 目標は達成していないが、事業を実施(1点)、c: 事業未実施(0点)

資料No.1別紙

平均点	施策番号	メニュー	個別施策	平成29年度実施メニュー実績						平成30年度実施メニュー目標値			担当課		
				取組内容	進捗指標	評価	点数	目標値	実績	平成29年度評価	目標値	見直し		平成30年度事業予定	
1.11	1	1	小学生のための自転車の安全利用に関する教育	①小学生のための交通安全教室の開催	小学生のための交通安全教室実施回数(回)	a	2	132	147	交通安全教室の目標値には届かなかったが、ほぼ達成できた。	160		交通安全教室を実施し、交通のルールやマナーの向上を図り、交通事故防止を推進する。また、各交通安全団体へ補助金を交付し、キャンペーンの実施や競技大会の開催などにより、交通安全意識の啓蒙活動を推進する。	防犯交通安全課	
				②小学生のための「自転車安全利用5則」のチラシの配付	チラシ配布数	b	1	15000	15000	チラシの配付については目標どおり達成することができた。	15000				
		2	中学生のための自転車の安全利用に関する教育	①中学生のための交通安全教室の開催	中学生のための交通安全教室実施回数(回)	b	1	17	15	交通安全教室はほぼ目標値を達成できたが、体験型自転車安全教育プログラムの導入はできなかった。	16			防犯交通安全課	
				②体験型自転車安全教育プログラムの導入	体験型自転車安全教育プログラムの導入(校数)	c	0	3	0		3				
		3	高校生のための自転車の安全利用に関する教育	①高校生のための自転車のまちづくりを考える講座の開設	高校生のための講座開催数	c	0	5	0	検討段階で、実施には至らなかった。	5			総合交通政策課	
	4	保護者のための自転車の安全利用に関する教育	①保護者のための交通安全教室の開催	小学生保護者のための交通安全教室実施回数(回)	b	1	3	1	交通安全教室、自転車安全利用教育教材導入とも目標値を達成することができなかった。	3		防犯交通安全課			
			②子供に教えるための自転車安全利用教育教材の導入	自転車安全利用教育教材導入(校数)	b	1	3	1		3					
	5	高齢者のための自転車の安全利用に関する教育	①高齢者のための交通安全教室の開催	交通安全教室実施回数(回)	a	2	38	49	交通安全教室は目標値には届かなかったが、ほぼ達成できた。	60		防犯交通安全課			
			②高齢者のための自転車安全利用に関する普及広報活動	市広報などによる情報提供回数(回)	a	2	4	4	情報提供回数は目標どおり達成することができた。	4					
	0.57	1	自転車安全利用サポーター制度	①自転車安全利用サポーターの公募	自転車安全利用サポーター数(人<累積>)	c	0	600	検討	検討段階で、実施には至らなかった。	検討		事業の骨子とともに、費用対効果を含めた検討を行う。市とともに協力・連携する事業者の検討を行う。	総合交通政策課	
②模範走行の実施															
③キャンペーン等への参加															
2		2	幼児2人同乗用自転車購入補助事業	①幼児2人同乗用自転車購入費補助事業	幼児2人同乗用自転車購入費補助件数(件)	a	2	50	49	申請は50件あったが、取り下げが1件あったため、49件となった。	50		子ども政策課		
				3	自転車保険加入促進事業	①自転車保険に関する普及広報活動	普及広報活動実施回数(回)	b	1	24	6	出展イベント数は、つくばフェスティバル2日間、まつりつくば2日間、サイエンスコロポ2日間、計6回であり目標には届かなかった。	24	10	総合交通政策課
						②自転車保険に関するパンフレットの配布	自転車購入者における保険加入率(%)	c	0	85%	検討		検討		
			③自転車小売業者による普及広報活動	自転車購入者における保険加入率(%)	c	0	85%	検討	検討						

平成29年度自転車安全利用促進計画アクションプラン 進捗調査票

a: 目標を達成(2点)、b: 目標は達成していないが、事業を実施(1点)、c: 事業未実施(0点)

資料No.1別紙

平均点	施策番号	メニュー	個別施策	平成29年度実施メニュー実績					平成30年度実施メニュー目標値			担当課			
				取組内容	進捗指標	評価	点数	目標値	実績	平成29年度評価	目標値		見直し	平成30年度事業予定	
0	2	4	自転車ヘルメット利用促進事業	①自転車ヘルメット着用に関する普及広報活動	普及広報活動実施回数(回)	b	1	24	6	出展イベント数は、つくばフェスティバル2日間、まつりつくば2日間、サイエンスコラボ2日間で計6回であり目標には届かなかった。	24	10	イベントに限らない形で、広報つくばやWEBを活用し、TSマーク等保険の周知を引き続き行う。自転車購入者のヘルメット購入割合を把握する手法を検討する。	総合交通政策課	
				②自転車小売業者による自転車ヘルメット着用促進活動	自転車購入者におけるヘルメット購入率(%)	c	0	50%	検討		検討				
0	3	1	自転車の安全利用を促進するためのコンソーシアム	コンソーシアムの設立	コンソーシアムの設立	c	0	設立	検討	検討段階で、実施には至らなかった。	検討		自転車のまちつくば推進委員会の中で安全利用に特化したメンバーで、情報共有や取組の推進を図る。	総合交通政策課	
0	4	1	自転車安全利用教育に携わる指導者の育成	②職場における自転車安全サポーターの認定	自転車安全利用教育指導者を配置する事業者数(社<累積>)	c	0	60社	検討	検討段階で、実施には至らなかった。	検討		安全利用を促進するパンフレット等を市内事業所へ配布する。	総合交通政策課	
1.8	1		生活に密着したエリアの自転車走行空間の整備	1-①整備対象エリアの設定	道路走行空間検討エリア数(箇所)	a	2	4	0	平成30年度吾妻地区にて自転車通行帯の整備工事(1.1km)を発注し現在工事中であるが、別工事の影響により完了せず平成30年度繰越しとなった。 ※H32年度まで中心地区の自転車レーン整備を計画済み	4		・H29年度繰越しの自転車通行帯設置工事の完了。 ・竹園地区自転車通行帯測量設計(1700m)。 ・H30年度事業吾妻地区自転車通行帯設置工事(270m)。	道路整備課	
				1-②エリアの現状把握											
				1-③整備路線の選定・優先度の設定											
				1-④整備形態の考え方											
	2			交通拠点への安全・安心なアクセスルートの整備	2-①整備対象エリアの選定	自転車走行空間検討エリア数(箇所)	a	2	4	0	自転車通行帯設置工事中。 吾妻・竹園地区の遊歩道設計中。	4		H29年度自転車通行帯繰越し工事の完了。 H29年吾妻・竹園地区遊歩道測量設計の完了。 H30年度事業:竹園地区自転車通行帯測量設計(1700m)。 H30年度事業吾妻地区自転車通行帯設置工事(270m)。	道路整備課
					2-②エリアの現況把握										
					2-③整備路線の選定・優先度の設定										
					2-④整備形態の選定										
	3			長距離を安全に楽しく自転車走行できるルートの整備	①道路状況に関する定期的な点検パトロール	自転車道、自転車専用通行帯等の整備延長(km<累積>)	a	2	—	0		—			道路整備課
					②自転車道、自転車専用通行帯等の整備										

平成29年度自転車安全利用促進計画アクションプラン 進捗調査票

a: 目標を達成(2点)、b: 目標は達成していないが、事業を実施(1点)、c: 事業未実施(0点)

資料No.1別紙

平均点	施策番号	メニュー	個別施策	平成29年度実施メニュー実績						平成30年度実施メニュー目標値			担当課	
				取組内容	進捗指標	評価	点数	目標値	実績	平成29年度評価	目標値	見直し		平成30年度事業予定
2	5	4	ペDESTリアンデッキ整備	①車止めの改善	ベデ(メイン)点検・改修整備率(%<累積>) & ベデ(サブ)の点検・改修整備数(箇所)	b	1	100% 17か所	90% 17か所	吾妻・竹園地区のペDESTリアンデッキ(遊歩道)改修に向けた設計を実施。	100% 17か所		H30年吾妻・竹園地区遊歩道測量設計の完了。	道路整備課
				②夜間照明に関する調査・改善実施										
				③路面標示や看板,サインの設置										
				④道路状況に関する定期的なパトロール・維持管理										
	6	1	自転車等放置禁止区域における環境改善事業	①サインによる情報提供	放置自転車撤去台数(台)	a	2	968	2094	放置自転車撤去業務委託を契約し、平成29年6月から週3回撤去作業を実施した。昨年度よりも撤去回数が増えたことにより、放置禁止区域における指導・警告件数は減少したが、依然として撤去作業、指導・警告等の啓発は必要である。	918		継続して、放置防止の指導・警告、撤去作業を実施していく。6月末に放置自転車等の撤去業務を契約する。(入札不調となってしまうため、4月~6月は随意契約により実施)	公園・施設課
				②自転車等放置禁止区域における監視・撤去の継続実施										
				③利用しやすい駐輪場の維持管理										
	6	2	自転車等駐車場の附置義務の施行	①附置義務駐輪場の設置の徹底	附置義務駐輪場設置箇所数(箇所)	a	2	1~3	2		1~3		「つくば市自転車等駐車場附置義務条例」に基づき、指定区域における駐輪場の附置について審査を行う。	公園・施設課
				②リサイクル自転車販売	リサイクル自転車提供台数(台)	a	2	570	961	現行の制度では、保管期限切れの自転車について、販売ではなく無償提供を行っている。	550	保管期限を超過した自転車について、茨城県自転車二輪自動車商協同組合やつくば市シルバー人材センターに譲与を行う。保管期限を超過したものについて、順次処理を行っていく。	公園・施設課	
	7	1	中心市街地の駐輪場の活用事業	①駐輪場の維持管理	中心市街地の駐輪場利用台数(台)	a	2	2497	3495	つくば駅周辺自転車等駐車場17か所について、駐輪場管理事務室での窓口業務・施設管理・清掃、機械警備、消防設備保守点検、公衆トイレ清掃、夜間障害対応及び管制装置保守等委託について、年間契約を締結し良好な駐輪場利用環境を提供した。	2521		施設管理を適正に行い、良好な駐輪場利用環境を提供する。 4月に各種年間業務委託を契約締結する。	公園・施設課
				②休憩施設の設置	休憩施設設置箇所数(箇所<累積>)	a	2	185	217	茨城県と連携し、休憩機能と空気入れ設置を兼ねたいばらき自転車サポートステーションを2カ所増設した。情報提供については、サイクリングマップを市内公共施設に設置するとともに、ウェブサイト「つくば市サイクリングガイド」で行っている。				
		2	休憩施設や自転車用無料空気入れなどの設置事業	①休憩施設の設置	休憩施設設置箇所数(箇所<累積>)	a	2	185	217	茨城県と連携し、休憩機能と空気入れ設置を兼ねたいばらき自転車サポートステーションを2カ所増設した。情報提供については、サイクリングマップを市内公共施設に設置するとともに、ウェブサイト「つくば市サイクリングガイド」で行っている。	25		茨城県と連携していばらき自転車サポートステーションの増加に取り組む。サイクリングマップの設置施設増加やウェブサイトつくば市サイクリングガイドのサイト内情報のアップデートをとおして、情報発信の強化を図る。	総合交通政策課
②自転車用無料空気入れ設置箇所の拡大、情報提供				空気入れ設置箇所数(箇所<累積>)	a	2	20	43	2つの取り組みそれぞれについて目標値を達成することができた。					

平成29年度自転車安全利用促進計画アクションプラン 進捗調査票

a:目標を達成(2点)、b:目標は達成していないが、事業を実施(1点)、c:事業未実施(0点)

資料No.1別紙

平均点	施策番号	メニュー	個別施策	平成29年度実施メニュー実績					平成30年度実施メニュー目標値			担当課			
				取組内容	進捗指標	評価	点数	目標値	実績	平成29年度評価	目標値		見直し	平成30年度事業予定	
1.83	7	3	シャワー施設や自転車修理等の情報提供事業	①シャワー施設や自転車修理等の情報提供	情報提供する施設箇所数(箇所)	a	2	10	31	自転車修理機能等のある施設としてPRされている「いばらき自転車サポートステーション」登録数が計31か所となった。自転車に関わる情報収集の仕組みとして、筑波学院大学との協議の結果、学生によるセグウェイでの地域見回り活動時に放置自転車やルールを守らない利用者に関する報告をもらえる体制を作ることができた(報告回数7回)。収集件数は目標値に届かなかった。	20		サイクリングマップの設置施設増加やウェブサイトつくば市サイクリングガイドのサイト内情報のアップデートをとおり、情報発信の強化を図る。	総合交通政策課	
				②自転車に関わる情報収集の仕組み構築	自転車関連情報の収集件数(件)	b	1	50	7		75				
	4	パーク&サイクルライド推進事業	①パーク&サイクルライドの導入検討	計画策定状況	a	2	-	計画策定	平成29年度に茨城県の計画に位置付けられた。当初の見込みよりも1年遅れたが目標達成。	-			持続可能な自転車への取り組みとするため、民間主導の事業を促進し、市は広報・PRの支援を中心に取り組んでいく。	総合交通政策課	
			②パーク&サイクルライドを利用した自転車ツアーの実施												
1	1		交通拠点に付設した駐輪場整備事業	①交通拠点整備と連携した駐輪場整備	バス停に付設した駐輪場整備箇所数	b	1	2	1	「筑波交流センター」においてバス停に付設した駐輪場の整備を行った。	2		交通拠点整備に携わる部署と連携し、駐輪場の設置及び拡充を検討していく。	総合交通政策課	
				②バス停の新設と併せた駐輪場設置	バス停に付設した駐輪場整備箇所数	b	1	2	0	道路余地等の周囲の状況を勘察し、設置を見送った。	2				
	2		自転車積載バス運行事業	①自転車積載バスに関する情報提供	自転車車載バス利用者数	b	1	240	18	平成29年度における利用件数は18件であり、目標値に対して低い結果となった。中型バスは、法令により1台分の自転車ラックしか装備できない点も低迷の要因として考えられる。	300	50	広報ツール(パンフレット、HP等)を最大限利用し、利用促進を図っていく。	総合交通政策課	
				②民間主体による運営検討	サイクルシェアリングの研究	c	0	社会実験	検討	研究の一環として、レンタサイクル(荃崎運動公園、ゆかりの森、六斗の森)をH29年度も実施した。全体の利用台数は約130台と平成28年度と比べて約80台増加した。この増加は、荃崎運動公園の利用台数が伸びたことによる。サイクルシェアリングについては、市単独で実施することは見送り、民間に任せる方針とする。	300		レンタサイクル実験は平成30年度内に本格導入するかどうかの結論を出す。サイクルシェアリングは、民間事業者から実施の提案があった場合の対応スキームを検討する。		
	4	8		レンタサイクル事業	①つくば駅レンタサイクル	つくば駅レンタサイクル利用台数(台)	a	2	2900	4000	BiViつくば内総合インフォメーションセンター総合案内所では、つくばエクスプレス利用者の二次交通手段としてレンタサイクルが利用されたことなどから目標値を大きく上回る事ができた。筑波山口については、目標を達成することはできなかったが、スポーツタイプのレンタサイクル導入等により、利用者数は昨年と比べ増加した。また、広域レンタサイクル事業については、茨城県を中心に関係7市により、運営することができた。	2950	3500	レンタサイクル事業を実施する。なお、筑波山口については通年でのレンタサイクル事業を実施する。 ・つくば市レンタサイクル BiViつくば内総合インフォメーションセンター総合案内所:毎日8時30分から18時(受付は16時まで) 筑波山口:毎日8時30分から18時(受付は15時まで) ・広域レンタサイクル 4月~3月(12月・1月は利用休止) ※広域レンタサイクルのみ、利用日の3日前までに予約を要する。	観光推進課
					②筑波山口レンタサイクル	筑波山口レンタサイクル利用台数(台)	b	1	585	530		620	580		

平成29年度自転車安全利用促進計画アクションプラン 進捗調査票

a: 目標を達成(2点)、b: 目標は達成していないが、事業を実施(1点)、c: 事業未実施(0点)

資料No.1別紙

平均点	施策番号	メニュー	個別施策	平成29年度実施メニュー実績					平成30年度実施メニュー目標値			担当課						
				取組内容	進捗指標	評価	点数	目標値	実績	平成29年度評価	目標値		見直し	平成30年度事業予定				
0.67	9	1	エコ通勤支援事業	①エコ通勤の実施	エコ通勤における自転車利用者数(人)	b	1	210	100	平成29年度当初は、エコ通勤・エコドライブウィークでの活動は行わず、年間を通してエコドライブ・エコ通勤に関する啓発物品を配布することになっていた。しかし、つくば環境スタイルSMILeにおける数値的なCO2削減目標に対する取組としてエコ通勤・エコドライブキャンペーン(1か月間で、市民・職員を対象)を実施することにした。特に、つくば環境スタイルサポーターズ会員には実施アンケート提出に対してエコポイントを付与することで、自動車から自転車への転換を促した。	220	110	平成30年度も引き続き、自動車から自転車などCO2排出量の少ない交通手段への転換を促す「エコ通勤・エコドライブウィークまたはキャンペーン」を年1回以上実施する。	環境政策課				
				②事業所等へのエコ通勤協力依頼	エコ通勤における自転車利用者数(人)	b	1	210	0		220	検討						
		2	温室効果ガス排出量削減促進事業	①温室効果ガス削減量の算出ツールの提供	早見表・記録カードの配布枚数(枚)	c	0	1000	0		1000	検討		環境政策課 総合交通政策課				
0.5	10	1	クルマから自転車へのモビリティマネジメント事業	①楽しい自転車利用に関する講座開催	広報の実施回数(回)・講座の回数(回)	b	1	24・12	11・0	・広報:サイクリングマップ、自転車安全利用促進条例チラシ等の配布による普及広報を実施した。広報回数については目標値に届かなかった。<普及広報活動実績>交通安全キャンペーン(4月、7月、9月、12月)、つくばフェスティバル2日間、まつりつくば2日間、つくばサイエンスコラボ2日間、つくばサイクルフェスタ。 ・講座:出前講座については、市民からの申し込みがなかった。	24・12		広報: イベント出展の効果を高めるため、本部パンフレットと同時配布など、手段を検討していく。また、ウェブサイトを活用した広報を実施していく。 講座: 自転車利用の経済的メリットなどを講座の軸に据え、施策4との連携を図り、企業向けにモビリティマネジメントを図っていくこととする。	総合交通政策課				
				2	自転車とバスを連携した通勤促進事業	①既存バス停への駐輪スペース確保	既存バス停への駐輪スペース整備数(箇所)	b	1		4	1			つくバス北部シャトル、小田シャトルの結節点である筑波交流センターバス停に付帯する駐輪場を整備した。	4	2	各窓口・交流センター等の拠点バス停を中心に既存駐輪場との連携を進めていく。
						②公共交通機関と連携した情報提供の実施	広報・情報提供の実施回数(回)	c	0		24	0			市窓口・交流センターを除き、周辺に駐輪場を有するバス停は現在なく、バス停への情報掲示が進まなかった。	24	10	
3	バス×りんりんつくばオデカケキャンペーン	①バス×りんりんつくばオデカケマップの作成	オデカケマップ配布数(枚)	c	0	3000	0	自転車の利用促進を目的に発行しているスローライフとの施策的な重複が見られることから、事業を集約することとした。具体的には、コース紹介の始点へバス・自動車アクセスできるかどうかの情報を掲載することで、バスと自転車の利活用を促進することとしている。	3000		スローライフの配布数を実績とする。つくばセンター総合案内や大穂窓口センター等の交通拠点にスローライフを設置し、バス・自転車利用を促進する。	総合交通政策課						

平成29年度自転車安全利用促進計画アクションプラン 進捗調査票

a: 目標を達成(2点)、b: 目標は達成していないが、事業を実施(1点)、c: 事業未実施(0点)

資料No.1別紙

平均点	施策番号	メニュー	個別施策	平成29年度実施メニュー実績						平成30年度実施メニュー目標値			担当課	
				取組内容	進捗指標	評価	点数	目標値	実績	平成29年度評価	目標値	見直し		平成30年度事業予定
1.2	11	1	サイクリングマップの作成事業	①サイクリングマップの情報更新	サイクリングマップ印刷部数(部)	a	2	5000	12000	ウェブサイトつくば市サイクリングガイドに9番目のコース(中心地区・ペDESTリアンデッキ散策)を追加した。また、追加した内容を踏まえて、紙媒体のサイクリングマップつくばバイシクルスローライフを12000部印刷し、各所へ配布を開始した。	5000		平成30年度もウェブサイトつくば市サイクリングガイドの内容更新及び機能追加を行う。WSIに替え、推進委員会にて情報交換やルート検討を行う。	総合交通政策課
				②サイクリングおすすめルート情報の収集	サイクリングマップWS参加者数(人)	c	0	50	0	おすすめルートについては民間事業者と連携し、ルート情報等を収集しているが、ワークショップの開催は見送った。	50			
				③サイクリングマップの配布及び情報提供	サイクリングマップ印刷部数(部)	a	2	5000	12000		5000			
	2	自転車を利用したイベントの企画・支援	①市民・関連団体と連携した新規イベントの検討	自転車イベント実施回数(回)	b	1	7	3	各関係者との連携・支援・協力のもと、りんりんフェスタつくば霞ヶ浦サイクリング(10月)、サイエンスコラボ(11月、2日間)を実施した。特にサイエンスコラボでは筑波大学、茨城県輸業組合つくば市部及びTASサイクルと連携し、自転車紹介に特化したブースを展開した。	8		今年度もサイエンスコラボにて自転車に特化したPRブースを展開する。広報等の支援については、推進委員会委員がそれぞれ発信したい情報をウェブサイトつくば市サイクリングガイドに掲載できる環境構築を目指す。	総合交通政策課	
②イベントに関する広報等の支援			自転車イベント実施回数(回)	b	1	7	2	広報等の支援については、主にウェブサイトつくば市サイクリングガイドを活用して行った。	8					
1	12	1	サイクリング記録アプリの開発	①サイクリングに関する機能を備えたアプリの開発	アプリの開発状況	b	1	提供	検討	つくば市サイクリングガイドの内容更新(新着情報掲載機能、立ち寄りスポットの更新、現所在地表示機能追加)を行った。	提供	民間活用	サイクリング記録アプリについては、既に民間で多くのアプリが提供されていることからつくば市予算での開発は見送り、既存の民間アプリやつくば市サイクリングガイドを活用した自転車利活用方法を周知していく。	総合交通政策課
				②健康サイクリングに関する情報発信	情報提供回数(回)	b	1	2	1	当施策の趣旨を踏まえて、ウェブサイトつくば市サイクリングガイドに親子で自転車散策することを想定したコース9を追加し、未経験者でも気軽にサイクリングできる情報を掲載した。その更新数をもって実績値に記載している。	3		冊子スローライフの配布及びウェブサイトつくば市サイクリングガイド周知により、当施策の目標を達成していくこととする。	健康増進課 総合交通政策課